記入例

該当区分を選択する。

様式第2（第4条関係）

~~製造所~~

危険物貯蔵所　設置許可申請書

~~取扱所~~

申請日を記入する。

○○年○○月○○日

舞鶴市長　殿

申請者

住所　舞鶴市○○町○丁目○番○号(電話00-0000)

氏名　○○工業株式会社　代表取締役　消防　太郎

設置者	住所	舞鶴市○○町○丁目○番○号 電話　0000-00-0000		
	氏名	○○工業株式会社　代表取締役　消防　太郎		
設置場所		舞鶴市○○町○丁目○番○号		
設置場所の地域別		防火地域別：準防火地域	用途地域別：第一種住居地域	
製造所等の別		貯蔵所	貯蔵所又は取扱所の区分	屋内貯蔵所
危険物の類、品名（指定数量）、最大数量		第4類 第1石油類 200ℓ 第4類 第2石油類 1,000ℓ 第4類 第3石油類 2,000ℓ	指定数量の倍数	3倍
位置、構造及び設備の基準に係る区分		令　第10条　第1項 （規則　第　条　第　項）		
位置、構造、設備の概要		別紙のとおり		
危険物の貯蔵又は取扱方法の概要		容器に入れた塗料を貯蔵する。		
着工予定期日		許可後	完成予定期日	令和●年●月●日
その他必要な事項				

※受付欄	※経過欄	※手数料欄
	許可年月日 許可番号	

備考　1　この用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。
2　この設置許可申請書は、移送取扱所以外の製造所等に用いるものであること。
3　法人にあつては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
4　品名（指定数量）の記載については、当該危険物の指定数量が品名の記載のみでは明確でない場合に（　）内に該当する指定数量を記載すること。
5　位置、構造及び設備の基準に係る区分の欄には、適用を受けようとする危険物の規制に関する政令の条文を記入すること。危険物の規制に関する規則の適用条文の記載がさらに必要な場合は（　）内に記載すること。
6　※印の欄は、記入しないこと。

申請部数：２部
添付書類：**構造設備明細書、付近見取図、位置・構造・設備に関する図面、機器等の仕様書**など
申請時期：早めに申請してください。
提出先：消防本部予防課
手数料：**舞鶴市火災予防条例 別表９に定める金額**

当該申請に係る製造所等の所有者、管理者又は占有者のうち、当該申請を行うことが適切と認められる者の住所及び氏名とすること。

製造所等の設置者の住所、氏名及び製造所等の設置場所の住所を記入する。

舞鶴市の都市計画図を確認し、記入する。
舞鶴市ＨＰで確認可能。

製造所・貯蔵所・取扱所の内、該当する区分を記入する。
例：貯蔵所・地下タンク貯蔵所

申請に係る製造所等が適用される法令の条文を記入する。**※備考５参照**

位置、構造、設備の概要を簡潔に記入する。

貯蔵又は取扱方法を簡潔に記入する。

工期または完成予定年月日を記入する。